



令和4年度を振り返って

理事長 吉田 直己



令和4年7月に吉田由紀子より理事長を引き継ぎました。あかねの会にとって最も大切にしたい理念「障がい者を納税者に」には、障がいを持った彼らが住み慣れたこの地域で、そして社会で当たり前にご過ごせるようにとの想いが込められています。その理念を実現するために「われもこう」のように目立たない存在でも、誰かの役に立つ生き方をして欲しい」と実践を続けています。その一環として、高齢化した利用者の「日中」での居場所として、生活介護事業所みのりを平成29年に立ち上げました。「働く生活介護」と称し、利用者がいきいきと活躍しています。

その利用者達の夜間・休日の居場所として第7・8さつき寮の開設準備を進めました。また、高齢化対応として介護面での知見を高める為に、近隣の高齢者施設と連携を図り、施設見学及び意見交換会を現場の職員同士で行いました。

これからも住み慣れた地域で“元気に働き”“安心して過ごし”“楽しく遊ぶ”ための基盤となる力を育む方法をまとめた『生きる力を育てる』を発行しました。職員一人ひとりの支援力を高める為にも活用していきます。利用者、ご家族、職員、関係機関が垣根なく笑顔あふれるあかねの会であり続けたいと考えた令和4年度でした。令和5年度もどうぞ引き続き宜しくお願い致します。

新入職員紹介



発達支援部

あかねっこ春日町教室

児童発達支援

I S さん

好きな食べ物：おすし、和洋甘味
趣味：作り物（手芸・工作）

★長く保育園にお勤めで、ご縁があり春日町教室へ配属になりました。キャリアを生かして幼児のいいところ探しはもとより、既にお母様方の信頼を得て指導にあたられています。



就労支援部

あかねの会就労支援室

かがやき

M M さん

好きな食べ物：トンカツ
趣味：犬とお散歩

★利用者にも支援員にも、笑顔でそっと寄り添ってくれる思いやりのある、とても温かい方です。利用者さんの名前もすぐに覚え、テキパキと動いて活躍されています。

各部だより

さをり工房

「さをり工房われもこう」がまちゼミに3年ぶりに参加しました

まちゼミとは商店主が講師となり、専門店ならではの知識を教え、お店と街のファンを作るための仕組みで、練馬区では平成26年から開催されています。さをり工房は平成28年から参加していました。コロナ禍のため、令和元年を最後に休止していましたが、3年ぶりに再開されました。

今回、さをり工房は1月30日と2月20日の2回開催で、それぞれ地域の方3名がランチオンマットづくりに挑戦しました。作品作りに加え、利用者と一緒にさをり織りを楽しんでいただけるのも、さをり工房ならではのです。皆さん、さをり織り体験の機会を心待ちにしていたとのことで、張り切って取り組まれていました。お客様だけでなく、利用者も大張り切り！皆さん、自分の作品を説明したり、お客様の作品をほめたり、いつもより多くの種類の音楽を流したりと、それぞれの方法でお客様とコミュニケーションをとりました。

以前、さをり工房で開催していた体験織りが再開したら、連絡が欲しいとおっしゃるお客様もいらっしゃいました。地域に開かれたさをり工房として、またお客様をお迎えできるように準備していきたいです。

